

光陽の里だより

第1回草刈り

本年度の一回目の草刈りが5月15日、午前10時より行われた。

事前に分担区域をはがきで連絡し、順調に作業が行われた。今年は空きの区域が少なく、順調に作業が行われた。天候不順と猪の害が心配されるが、運を天に任せて、お互いに頑張りましょう。

ふみこみ温床で

サツマイモ苗を

作ろう

楽農会 友安國雄

今年2月に入り、落葉を集め畑でストックしておいた枯草を使いふみこみ温床を作ってみました。材料は落葉、枯草、米ぬか、雨水等々です。温床がうまく発酵し、適度の



順調に育った苗

温度を保つにはC/N比というのが問題になります。一般的に継続して発酵し続けるにはC/N比が20〜30程度(窒素一に対し炭素が20〜30)といわれています。雨水をかけながら、それぞれの材料をサンドイッチ式にふみこみます。約10日で地温が50度を超えうま発酵したようです。約1週間後地温が30度前後に安定してきましたので、3月10日に種イモを伏せ込みました。現在種イモからはそれぞれ2、30センチの苗が20本くらいずつ出ています。五月の末にはもつと苗が増えると思います。ふみこみ温床は電気も使わず材料はほとんど

タダです。発酵時に、二酸化炭素を発生しますので苗の光合成を活発にし、元気な苗ができます。また使ったあとはいい苗床に変身します。今回作った苗は5月の末、地域の子供達といっしょに畑に植え、秋には芋ほり会を実施します。ちよつと心配なのはイノシシ君です。皆さんもぜひサツマイモの苗づくりをチャレンジしてみませんか。

布マルチに挑戦

前回、決意表明をして布マルチでの稲作にチャレンジしているが、まだ代掻きに苦戦。ボクの耕耘機では力不足、前回までは大豆か何か他の作物に取りかかっていたようで大きな凸凹があり、小さな耕耘機ではまるで歯が立たない。やむなく、元の農家さんに代掻きをお願いしたところ、水が入ってしまった。私たちの布マルチでは、乾かしてあることが条件であるが、「代掻きには

水がなきゃあ……」と慣行農法の常識との違いに、戸惑っている。

取り敢えず、代掻き完了、27日からとなるが、天気が雨模様、下を乾かすまでお預け。すると6月に布マルチ敷設となるのか。人事を尽くして天命を待つ、ではなく天命を信じて人事を尽くすことになる。(やるべき事をじゅうぶんにやってやるから。うまくいく事とを祈っている、のではなく、私のやることは天命の命じていること、正しいことで間違いないと信じているからこそ、安心して行える)。まず、信が先。

(松井記)